

## 草の根・人間の安全保障無償資金協力

### 「国民対話実施のためのバス整備計画」署名式

2022年12月26日、アディスアベバ大学において、国民対話実施のためのバス整備計画に係る草の根・人間の安全保障無償資金協力の署名式が開催され、伊藤大使及びタソウ・アディスアベバ大学学長との間で署名が行われました。

今回署名された無償資金協力は、我が国から約1,580万円（約14.6万米ドル）を供与し、30人以上が乗車可能な2台のバスを整備するものになり、エチオピア国家対話委員会だけでなく、同委員会が実施する全国各地での「国民対話」の会場へのアクセスが困難な国民が利用することになります。

同署名式において、伊藤大使は、「8月にチュニスで開催されたTICAD8において、『アフリカの平和と安定への新しいアプローチ（NAPSA）』のもと、日本はアフリカの平和と安定に向けた支援を公約しており、今回右公約を実行できたことを嬉しく思います。同委員会の任務終了後は、アディスアベバ大学がバスを使用することになっており、バスがエチオピアの人々のために最大限活用され、今後もエチオピアの平和構築活動に貢献することを心から願っています」と述べました。



署名の様子



集合写真